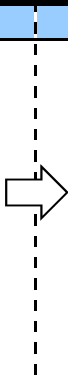


令和元年度 職員提案応募用紙

受理番号

R1-70

標 題	文書の西暦表記	
提案を総括すべき課	文書法制課	
	改善前	改善後
	<p>文書の日付表記については、「秦野市公文例規程」にも形式が示されているとおり、和暦表記が基本となっている。</p>	<p>和暦表記から西暦表記に変更する。</p>
		
	改善効果	実践状況
	<ul style="list-style-type: none"> ・西暦表記によって、昭和、平成、令和と連なる表記をした場合、連続性を把握しやすい。 ・外部の事業者等は、西暦表記が一般的であり、資料等の整合を図りやすい。 ・改元に伴う様式修正、システム改修等が不要になり、事務経費が削減されるとともに、元号表記の誤り等の事故を防ぐことにつながる。 	<p>提案内容を既に実践している場合はここにチェックを↓</p>

※写真等の添付可